

● 演習ワークシート

事例 1

カニューレ交換①

症例：72 歳，男性

筋萎縮性側索硬化症が進行し，呼吸不全が増悪したため，人工呼吸器管理となった．以後 2 週間毎にカフ付きカニューレの定期交換を行っている．

OSCE 使命 1

特定行為手順書のフローチャートに沿って，カフ付き気管カニューレ交換についてプランを立ててください．また，そのプランに基づき，可否に応じてシミュレータを用いて実技を行ってください．対処ができない場合はドクターコールを考えてください．

事例 2

カニューレ交換②

症例：83 歳，女性

バセドー病に対して甲状腺全摘手術を施行され，術後に両側反回神経麻痺となり気管切開術を受けた．声門開大手術を勧めたが，高齢を理由に希望されず，以後カフなし（スピーチ）カニューレを使用し，2 週間に 1 度の交換を行っている．

OSCE 使命 2

特定行為手順書のフローチャートに沿って，カフなし（スピーチ）気管カニューレ交換についてプランを立ててください．また，そのプランに基づき，可否に応じてシミュレータを用いて実技を行ってください．対処ができない場合はドクターコールを考えてください．

● 演習ワークシート

事例 3

カニューレトラブルへの対処①

症例：10 歳，女兒

低酸素脳症による脳性麻痺で，カフなしカニューレ使用中．特別支援学校に通学している．ある朝，登校時にはわずかな呼吸音がしていたが，その後学校で過ごしている間に喘鳴が徐々に大きくなり，午後から呼吸困難感が出現した．

OSCE 使命 3

特定行為手順書のフローチャートに沿って，カニューレトラブルへの対処についてプランを立ててください．また，そのプランに基づき，可否に応じてシミュレータを用いて実技を行ってください．対処ができない場合はドクターコールを考えてください．

事例 4

カニューレトラブルへの対処②

症例：78 歳，男性

冠動脈バイパス術後に食事を開始したところ誤嚥性肺炎を発症して呼吸不全が生じたため，人工呼吸器管理となった．人工呼吸器のアラームが鳴った．原因を調べたところ，気管孔とカニューレの隙間から空気洩れが認められた．

OSCE 使命 4

特定行為手順書のフローチャートに沿って，カニューレトラブルへの対処についてプランを立ててください．また，そのプランに基づき，可否に応じてシミュレータを用いて実技を行ってください．対処ができない場合はドクターコールを考えてください．

●演習ワークシート

事例 5

カニューレトラブルへの対処③

症例：95 歳，女性

脳梗塞後寝たきりになり，自宅で介護を受けている。現在カフ付きカニューレを使用している。今回，カニューレ交換時に，カニューレ抜去すると，気管孔より出血が認められ，患者が咳き込む度に血しぶきが周囲に飛んだ。

OSCE 使命 5

特定行為手順書のフローチャートに沿って，カニューレトラブルへの対処についてプランを立ててください。また，そのプランに基づき，可否に応じてシミュレータを用いて実技を行ってください。対処ができない場合はドクターコールを考えてください。

事例 6

カニューレトラブルへの対処④

症例：79 歳，男性

肺がん手術後呼吸障害があり，人工呼吸器管理となり，気管切開術が施行された。カフ付きカニューレ交換時に新しいカニューレを挿入し，人工呼吸器に接続したところアラームが鳴った。アラームの原因は，換気がないことであった。

OSCE 使命 6

特定行為手順書のフローチャートに沿って，カニューレトラブルへの対処についてプランを立ててください。また，そのプランに基づき，可否に応じてシミュレータを用いて実技を行ってください。対処ができない場合はドクターコールを考えてください。